Creative Enzymes®

ネイティブアスペルギルス属リパーゼ (API)

Cat. No. NATE-1752

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	この製品は、Thermomyces lanuginosus からのリパーゼ（TLL）であり、Aspergillus sp. の浸漬発酵によって生産されています。ほとんどの酵素とは□照的に、リパーゼは広い特異性を示し、非常に異なる基質を認識します。これにより、特定のリパーゼを非常に異なる反□の触媒として使用することが可能になり、リパーゼは製□や医□品の生産、エネルギー（バイオディーゼル）や食品製造などに使用されることがあります。TLL酵素は塩基好性であり、□著に熱安定性のある酵素です。最初は食品産業向けに設計されましたが、TLLは脂肪や油の改質、バイオディーゼルの生産、ファインケミカルの生産（主にエナンチオ/レジオ選□的または特定のプロセス）など、さまざまな産業分野で使用されています。この製品はAPIの生産に最適に設計されています。
用途	- 食品：油脂の加水分解、脂質の修飾など - 飼料：油脂の消化を促進 - ファインケミカル：有機合成、キラル化合物合成 - 洗濯洗剤：脂っこい汚れの除去 - パルプと紙：ピッチコントロール - 革：油の除去
別名	EC 3.1.1.3; 9001-62-1; リパーゼ; トリアシルグリセロールアシルヒドロラーゼ; トリアシルグリセロールリパーゼ; ブチリナーゼ; トリブチリナーゼ; トゥイーンヒドロラーゼ; ステアプシン; トリアセチナーゼ; トリブチリンエステラーゼ; トゥイーンエース; アマノ N-AP; タケド 1969-4-9; メイト MY 30; トゥイーンエステラーゼ; GA 56; カパラーゼ L; トリグリセリドヒドロラーゼ; トリオレインヒドロラーゼ; トゥイーン加水分解エステラーゼ; アマノ CE; カコルダーゼ; トリグリセリダーゼ; トリアシルグリセロールエステルヒドロラーゼ; アマノ P; アマノ AP; PPL; グリセロールエステルヒドロラーゼ; GEH; メイト産業 OF リパーゼ; 肝リパーゼ; リパジン; ポストヘパリン血漿プロタミン耐性リパーゼ; 塩耐性ポストヘパリンリパーゼ; ヘパリン放出可能肝リパーゼ; アマノ CES; アマノ B; トリブチラーゼ; トリグリセリドリパーゼ; 肝リパーゼ; 肝モノアシルグリセロールアシルトランスフェラーゼ

製品情報

種	サーモミセス・ラヌギノーサス
由来	アスペルギルス属
外□	ダークブラウンの液体
EC番号	EC 3.1.1.3
CAS登□番号	9001-62-1
活性	100,000 ユニット/g
pH安定性	pH 6.0-11.0
最適pH	pH 9.0
熱安定性	30□55°C
最適温度	45°C

使用法とパッケージング

包装	20 kg ドラムと 1 トン バルク

保管・発送情報

保存方法	酵素は、保存温度や湿度に□じて、時間とともに徐々に活性を失います。涼しく乾燥した条件が推□されます。低温では保存安定性が向上します。長期間の保存や、高温や高湿度などの不利な条件は、より高い投与量の必要性を引き起こす可能性があります。酵素製剤は、長時間直射日光にさらされるべきではありません。液体製剤は凍結してはいけません。